

担当 スポーツ振興課 スポーツ連携・企画担当
内線 6959

目的

eスポーツイベントの開催を通じ、eスポーツの普及・裾野拡大を図り、賑わい創出や共生社会の実現、社会課題の解決につなげる。

事業概要

寄附募集事業

1 埼玉eスポーツプロジェクトの推進 32,820千円

(1) 4カ所会場同時接続eスポーツ普及イベント 25,196千円

- ① プロeスポーツプレイヤー等によるエキシビジョンマッチの開催
 - ・ 県内外から人を呼び込むため、人気のeスポーツタイトルを活用し、eスポーツプレイヤー、実況、解説者による盛り上げを実施(YouTube配信も実施)
 - ② ビギナー向けeスポーツ体験会の開催
 - ・ 子供から高齢者まで幅広い年代が楽しめるeスポーツタイトル(パズル、自転車等)を活用
 - ・ 高齢者も含めビギナーがプレイしやすいよう、インストラクターによるアドバイスの実施
 - ③ 企業、市町村等関係者向けイベント前夜祭の開催
 - ・ メイン会場で企業、市町村等関係者向けにイベント前夜祭として体験会やセミナーを開催
- ※ 複数会場のうち1カ所のイベント実施場所を市町村から公募し、企画に参画してもらうことでノウハウ共有を図り、eスポーツの可能性を実感してもらう



eスポーツイベント
エキシビジョンマッチ
(R6エミテラス所沢)

1会場	2会場	3会場	4会場
R4	R5	R6	R7
		県東	県西
	越谷	県西	県南
熊谷	熊谷	県北	県北

会場拡大の推移
(県内広域で同時開催))

(2) 県内スポットのオリジナルコース、マップの制作 6,389千円

- ・ VRサイクルアプリのオリジナルコースや人気eスポーツタイトルのオリジナルマップの作成
- ・ 県民に馴染みのあるスポットを登場させるなど、初心者や未経験者がeスポーツを始めやすい、継続しやすいコンテンツを提供
- ・ 作成したコンテンツは、各プラットフォームにおける公開や上記(1)イベントでの活用を想定



オリジナルコース
選定イメージ

(3) 気軽にeスポーツを体験できる機会を提供 1,235千円

- ・ 親子が多数訪れる県庁オープンデー、既存スポーツイベント等においてeスポーツ体験会を併催